

開講科目名	日本語漢字・語彙中級B			
成績入力担当	福井 美佐	開講区分		単位数
		第2クォーター		0.0単位
ナンバリングコード	R1IG050	曜日・時限等	金4(対面)	時間割コード

授業のテーマ

中級レベルの漢字117字とそれに関連する語彙を習得する。

授業の到達目標

1. 中級レベルの漢字117字の読み書きができるようになる。
2. 初級・初中級を含む合計750字程度の漢字と語彙を適切に使うことができる。

授業の概要と計画

本講義は対面で実施する。講義形式は変更される可能性がある。

シラバスは変更される可能性がある。最新情報は授業に出て確認すること。

本授業では、各課の漢字と漢字を使った語彙や使用法を学習する。授業の始めに前週に学習した漢字のテストを行う。毎回課題があるので、必ず提出すること。

授業のスケジュールは以下の通り。

- 第1回(06/12) 第8課 (毛肌柔軟香溶濯塗緒泥黄届参衣他蔵凍等担頂)
- 第2回(06/19) 第9課 (在額込領収械汚殿限責任負袋積燃枝葉埋製容)
- 第3回(06/26) 第10課 (訓震延断管迷協封各異務更越郊周昨翌軒毒涙)
- 第4回(07/03) 第11課 (署依頼希望申姓齡勤招祝舞張章誤例詞助副囿)
- 第5回(07/10) 第12課 (君久追伸皆暮慣健康祈拝伺突然諸職紹介状委)
- 第6回(07/17) 第13課 (夢域祭査戦争将憎殺恥球恋愛互仲幸福)
- 第7回(07/24) まとめ・試験
- 第8回(07/31) 課題学習

週1回 全8週

1科目15時間

成績評価方法

期末試験40%、小テスト20%、授業授業への参加度20%、課題の提出20%で評価する。

※出席率70%以上を満たすことが、成績評価の前提条件となる。すなわち、この条件を満たさない場合、自動的にF(不可)とする。

※3回遅刻で1回欠席とみなす。

成績評価基準

学習した漢字を正確に書き、読むことができるか。また漢字および漢字を使った語彙を使うことができるか。

読み書きができるかは課題と小テスト・試験で、使えるかは課題および授業での発言で判断する。

授業に出席するだけでは評価しない。授業への積極的な参加および各テストで合格点(60%)をとることが必要である。

履修上の注意（関連科目情報）

対象者：

本授業は中級レベルの授業である。日本語漢字・語彙初中級ABを履修しているか、CIE-JTestで「中級レベル」と判定された学習者を対象とする。

また、日本語漢字・語彙初中級ABの漢字を習得していることを前提に授業を行うため、習得していない場合は初中級を履修することを勧める。

関連科目情報：

「日本語漢字・語彙中級A」を事前に履修することが望ましい。

交換留学生（特別聴講学生）履修可

事前・事後学修

授業以外の学習が必須である。

漢字を書く練習は各自授業の後で自分で行う。次回の授業の最後に小テスト（書く・読む）があるので、その準備をすること。また、課題も毎回あるので、必ず決められた期限までに提出すること。

本学では1単位あたりの学修時間を45時間としています。毎回の授業にあわせて事前学修・事後学修を行ってください。

オフィスアワー・連絡先

質問がある人は授業の前後、またはメールできてください。

k0105241@gsuite.kobe-u.ac.jp

学生へのメッセージ

漢字を習得することで、身の回りにある日本語が読めるようになります。語彙も広がり、読解力も向上します。がんばってください。

今年度の工夫

日常生活で使える漢字や語彙を多く学習する。

教科書

『例文で学ぶ漢字・語彙3』（プリント配布）

参考書・参考資料等

特になし

授業における使用言語

日本語

日本語

キーワード

日本語 中級 漢字 語彙 交換留学生（特別聴講学生）可